

津田小学校 ( 1 ) 年

◆「見えない学力・見える学力」における津田小の子どもたちの課題

【見えない学力】

- ・何事にもチャレンジする力
- ・他者のそんざい（違い）を受け入れる

【見える学力】

- ・話を聞く力
- ・表現力
- ・語彙力

めざす子ども像

- ①すべてが大切な存在 互いを認め合う仲間づくり◎
- ②「できた」「わかった」「がんばった」等 自己肯定感↑
- ③伝え合って互いを理解する コミュニケーション力↑

◆R06 校内研テーマ

「仲間とつながる授業づくり～きょうどう）学習を通して～」

◆学年としての取組をする上で、明確にしておきたいこと。

【子どもたちにつけたい見えない学力】

- ・苦手な事でも「やってみよう！」とチャレンジし、「まちがえても大丈夫」という安心感を作る。
- ・道徳などの授業を通し、いろいろな考え方や感じ方を知り、違いを認め合う。
- ・ペア学習や班活動を通して、自分の考えを伝え、他者の考えや思いを知る。

【子どもたちにつけたい見える学力】

- ・読み聞かせをする。
- ・1行日記に取り組み、自分の思いを表現する。
- ・言葉集めをする。

【個別最適な学びの充実に向けた取組】⇒ すべての児童に対して

①指導の個別化・学習の個性化の取組

- ・それぞれの児童に合わせた支援をする。
- ・今後の学習につなげるために、様々な学習方法を知る。

②支援教育の観点に向けた取組

※支援学級・通級指導在籍児童については「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」もふまえて

- ・支援学級担任と合理的配慮をして、密に連携を行う。
- ・聴覚的支援、視覚的支援が行えるよう、教材研究に取り組む。
- ・見通しを持たせる。
- ・パターン化する。
- ・可視化する。

【協働的な学びの充実に向けた取組】⇒ **すべての児童に対して**

①協働的に取り組む学習活動

・ペア活動や班活動に取り組む。

②人権教育の観点に基づいた取組 ⇒ **日々の学習活動を通して**

・違いを受け入れることで、安心できる環境にする。

【校内研のテーマに対する取組】

みんなで勉強することの楽しさを知る。

【SDGsの取組】（「やり切る」が大事！）

テーマ： 物を大事に！資源を大事に！人を大事に

物を大切に使い、節電節水に取り組む。道徳教育を通して他者の違いを認め合い受け入れる。

【道徳教育のあり方】

道徳の時間を中心に、道徳的価値を知り、日常生活に活用しようとする態度を身につける。

担任による交換授業を行い、学年として児童を育てる。